

西郡住宅闘争 ニュース

36
2012年10月6日
西郡住宅闘争 支援基金
〒581-0823 八尾市桂町6-18-1
TEL072-991-6332
FAX072-991-6382
発行責任 灰垣美佐子
部落解放同盟 全国連西郡支部 八尾北命と健康を守る会 八尾北医療センター労働組合

がいちゅうかそし ひせいきよくてつばい
外注化阻止・非正規職撤廃 道州制・更地化を許さない

9.16-10.1の勝利から11.4へ

9.16橋下打倒闘争が大高陽

9・16橋下打倒全国集会は、市役所横・中之島公園に910名が大結集し、圧倒的な高揚感で闘いぬかれた。

青年労働者の歴史的決起が開かれた10・1JR外注化決戦と一体で、大阪市職・大阪市教組の仲間を先頭に、関西生コン支部・港合同・動労千葉二労組と国鉄闘争全国運動陣形がその勇姿を登場させた。



闘争日

8月 5日~6日	8・6ヒロシマ大行動
23日	10家族住宅明け渡し弾劾裁判
9月 6日	八尾市9月議会・末光議員個人質問
10日	八尾北労組第12回定期大会
16日	橋下打倒・全国集会(大阪中之島)
19日	婦人民主クラブ・八尾市申し入れ
20日	八尾北明け渡し弾劾裁判控訴審
28日	八尾市9月議会最終日
29日	関西青年労働者集会
今後のスケジュール	
10月7日	三里塚現地闘争
25日	10家族住宅明け渡し弾劾裁判
31日	10・31全関西狭山集会
11月4日	全国労働者総決起集会

闘いを抑えつけようとしているが、おいつめられたがゆえの最後の弾圧にすぎない。今こそ闘う労働組合をよみがえらせよう」と確信をもつて訴えた。

大阪市教組の沼田祐子さんは、「君が代処分は、私個人の問題にとどまらない。服務規律に従わないものをどんどん処分・解雇。非正規職に置き換える教育の民営化攻撃そのものだ。橋下は労働者が処分をおそれず絶対反対で反撃することをいちはん恐れている。闘おう」と力強く

岡村さんへの給料と預金の差し押さえ徹底弾劾!

八尾市は娘さんの就学援助金まで奪いとった

八尾市は8月21日、住宅追い出し強制執行を二度にわたって粉砕した岡村洋さんに対し、給料と預金を差し押さえてきた。子どもさんの就学援助金の受取り口座まで全額差し押さえたのだ。こんな暴挙を断じて許すことはできない。

「これこそ追いつめられた敵の姿だ。供託を理由に架空の最高家賃72,400円をぶつか



8.23住宅裁判

西郡10家族住宅明け渡し弾劾裁判
10月25日(木)11時
大阪地裁1007号法廷

西郡10家族住宅明け渡し弾劾裁判

10月25日(木)11時
大阪地裁1007号法廷

10.31全関西狭山集会

10月31日(水)19時
西郡第3集会所
主催 部落解放同盟全国連西郡支部 八尾北労組・関西労組交流センター

八尾市は娘さんの就学援助金まで奪いとった

八尾市は8月21日、住宅追い出し強制執行を二度にわたって粉砕した岡村洋さんに対し、給料と預金を差し押さえてきた。子どもさんの就学援助金の受取り口座まで全額差し押さえたのだ。こんな暴挙を断じて許すことはできない。

「これこそ追いつめられた敵の姿だ。供託を理由に架空の最高家賃72,400円をぶつか

八尾市は、市営住宅機能更新計画においても、建て替えを口実に、新しい43棟を建ちあげましたもの、当初の家賃より3倍以上になる家賃を公表せず、住み替えたくても高い家賃で入居できずに西郡からでていつて住み替えても5〜6年待ちという始末です。それだけでは

「八尾北まちづくり」法人を設立させ、解放同盟本部派地区協の役員をすべて理事としてあてがうという卑劣な行動であり、だんじて許せません。

一昨日の8月21日、八尾市は、岡村さんに対し給料と預金を差し押さえてきました。絶対に許しません。これは岡村さんへの弾圧であり、私たちに對する「裁判をやめろ」という脅しです。さらには、10・1JR外注化阻止、9・16橋下打倒、反原発オスプレイ反対闘争への弾圧です。しかし、弾圧は、私たちのたたかひの前進と勝利の証です。こんな問答無用のやり方に対して、私たちは岡村さん、西郡

11.4 全国労働者総決起集会

10月31日(水)19時
11月4日(日)10時

国鉄1047名解雇撤回
外注化阻止・非正規職撤廃
反原発・反失業 国際統一行動

訴えた。

西郡支部の佃文弘青年部長がカンパ・アピールを行った。集会後、青年を先頭に1000名が御堂筋をデモ。沿道の圧倒的注目となった。

10・19・16の勝利で、橋下打倒の闘いが労働組合をよみがえらせる最も現実的な方針となった。11・4労働者集会の巨万結集へ猛然と突き進もう。

心能心益家賃制度の導入によって、若者の共働きや親と同居して働いていた者が、家族全体の総収入によって家賃がきめられるため、高額な家賃となり、公営住宅や改良住宅からでていかざるをえない状況です。西郡では、ここ10年の間に1000人以上もの若い人たちがムラから離れ、人口も激減している。この結果、高齢者が最も多く子どもが最も少ないムラになっており、しかも独居老人がふえつづけ、孤独死や自殺者がでてきているのです。

八尾市は、市営住宅機能更新計画においても、建て替えを口実に、新しい43棟を建ちあげましたもの、当初の家賃より3倍以上になる家賃を公表せず、住み替えたくても高い家賃で入居できずに西郡からでていつて住み替えても5〜6年待ちという始末です。それだけでは

「八尾北まちづくり」法人を設立させ、解放同盟本部派地区協の役員をすべて理事としてあてがうという卑劣な行動であり、だんじて許せません。

一昨日の8月21日、八尾市は、岡村さんに対し給料と預金を差し押さえてきました。絶対に許しません。これは岡村さんへの弾圧であり、私たちに對する「裁判をやめろ」という脅しです。さらには、10・1JR外注化阻止、9・16橋下打倒、反原発オスプレイ反対闘争への弾圧です。しかし、弾圧は、私たちのたたかひの前進と勝利の証です。こんな問答無用のやり方に対して、私たちは岡村さん、西郡

ありません。西郡地域になくはならない八尾北医療センターを廃院に、桂小・中